全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

# 平成 30 年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研修会 開 催 要 綱

## 地域包括ケアシステムの深化・推進のために ~ケアマネジメント支援の機能を高めるための地域づくりを考える~

## 1. 主 旨

高齢者の自立支援・介護予防の推進に向けては、地域における適切なケアマネジメントが重要です。とくに地域包括支援センターでは、これまでも介護支援専門員への直接的な支援やネットワークづくり等も含め、様々な取り組みを行ってきました。そうしたなか、地域で暮らす高齢者の生活を支えるためには、地域住民や介護サービス事業所等を含め、地域全体でケアマネジメント支援の機能の質を向上させていくことが一層求められています。

本研修会では、あらためて「包括的・継続的ケアマネジメント支援」の目的やセンターへの期待を学びつつ、参加者間での意見交換も踏まえ、各地域においてできていること、できていないこと等を振り返りながら、ケアマネジメント支援の機能強化に向けた地域における取り組みについて考えることを目的に開催します。

また、地域包括支援センターの機能強化に向け、平成 30 年度より地域包括支援センターの事業評価が義務化されました。これを受けて、本会では国の評価指標を踏まえつつ、センターが自ら質の向上に取り組むためのチェックシートを作成しています。その目的や活用方法についてもご紹介します。

- 2. 主 催 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会
- **3**. 期 日 平成 31 年 2 月 1 日 (金) 10 時 30 分~16 時 00 分
- 4. 場 所 全社協 灘尾ホール 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階 TEL 03-3581-6502(高年・障害福祉部)
- 5. 参加者 定員 300 名
  - (1) 本会会員センター(地域包括・在宅介護支援センター)職員
  - (2) 都道府県・指定都市地域包括・在宅介護支援センター協議会役職員
  - (3) 自治体職員、地域包括・在宅介護支援センター関係者、 居宅介護支援事業者、地域支援事業に係る介護予防事業者等
- 6. 参加費 本会会員等(上記(1)(2)) 9,000 円 その他の参加者(上記(3)) 12,000 円

## 7. 日 程

9:50 10:30 10:40			11:40 12:10 13:00		3:00	16:00
受 付	開会	行政説明 (60分)	基調報告	昼食休憩 (50分)	講義と演習 (180分)	

- 8. プログラム
  - ■開会(10:30~10:40/10分)
  - ■行政説明(10:40~11:40/60分)

「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて~包括的・継続的ケアマネジメント支援業務における環境整備の取り組みについて」(仮)

地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて求められる地域包括支援センターの機能強化について、とくに地域におけるケアマネジメント支援の機能強化に向けて、地域包括支援センター等に求められる「包括的・継続的ケアマネジメント支援」の全体像や環境整備の取り組みの重要性等について学びます。

厚生労働省老健局振興課

■基調報告(11:40~12:10/30分)

「地域包括支援センター業務の質の向上に向けて」

地域包括支援センターの機能強化に向けて、平成30年度よりセンターの事業評価が義務化されました。本会では、国の評価指標をクリアするだけでなく、これを機にセンターにおける取り組みを振り返り、さらに質の高い取り組みを進められるよう、国の評価指標を基にステップアップするための「チェックシート」を作成しました。本「チェックシート」の目的、活用法等について説明します。

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 調査研究委員会委員 荻野 光彦

◇昼食休憩(12:10~13:00/50分)

■講義および演習(13:00~16:00/180分 ※途中、休憩含む)

「地域におけるケアマネジメント支援の機能を向上させるために~「できていること」 「できていないこと」「必要なこと」などワールドカフェを通して考えよう」

地域における適切なケアマネジメントの実施には、介護支援専門員への支援だけでなく、地域においてケアマネジメントに取り組む環境整備を行うことが求められています。講義ではあらためて環境整備の 6 つのステップやそのプロセスについて確認します。その後、これまでのケアマネジメント支援に関わる取り組みを振り返り、「できていること」「できていないこと」などを可視化し、参加者間での意見交換も踏まえながら、これから何に取り組むか一緒に考えます。

講師、ファシリテーター:全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 研修委員会専門委員 (群馬県 前橋市地域包括支援センター西部 主幹) 山田 圭子 (三重県 津中部西地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 南部 好宏

## 9. 参加申し込み方法・参加の取り消し

本研修会は、「名鉄観光サービス株式会社」と「個人情報保護における取扱契約」を交わした上で同社に「参加申込・参加費の収受の代行等」を委託しております。

参加申込希望者は、<u>1月16日(水)までに</u>別紙の「参加申込書」によりお申し込みください。申し込み受付後、「研修会参加券」「確認書類」「振込依頼書」をお送りいたします。

なお、参加費振込後の参加取り消しについては、当日資料を送付いたします。

## 10. 個人情報の取り扱いについて

「参加等申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的のみに利用させていただきます。本研修会の申込者、受講者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針等について」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本研修会の参加者名簿には「都道府県・指定都市名」「氏名」「所属名」「役職名」を記載します。

### 11. 参加等申し込み先

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター (担当:波多野、柴田) 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル TEL 03-3595-1121 Fax 03-3595-1119

## 12. 内容等に関する問い合わせ先

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局(担当:松山) 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 社会福祉法人全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内

TEL 03-3581-6502 Fax 03-3581-2428 Email: <u>z-konen@shakyo.or.jp</u>